

# FAVO通信 ～風になれ～

夢を描き希望をもってチャレンジし続ける子どもを育てる

～Never give up on your dream～



## ～県大会・北信越大会を終えて～



北信越大会ではあと一点という所で相手に取られてしまい、惜しくも決勝トーナメントには上がれなかったけど北信越大会に出場できたことはメンバーで同じ目標に向かって努力したからでもあり、私たちに熱心に指導して下さったコーチや監督のおかげだと思います。この感謝を忘れずに高校では良い成績を出し恩返しをしたいです。

白石 莉子

私は、北信越大会で最後まであきらめずに、1点でも多く点を取ることを頑張りました。自分の最大限の力を出しきれず不安でしたが、仲間が応援してくれたおかげでリラックスして臨めました。結果は予選リーグ敗退となりましたが、チーム一丸となって試合や応援を全力でできた良い経験となりました。この経験を日々の練習に生かしていきたいです。

宮本 優璃奈

私が北信越大会に出場して感じたことは、応援の大切さです。私が試合をしているときもみんなの応援があるととても力になります。北信越までの今までの大会、そして北信越大会で勝てたのもみんなで一生懸命応援し続けたからだだと思います。これからも卓球を続けると思うけど、この体験を忘れずに頑張りたいと思います。

古川 樹

北信越大会では試合も応援もひとりひとりが最後まで諦めずたたかいました。結果は1勝2敗で予選リーグ敗退となり悔しい気持ちは残っていますが、北信越の緊張感を味わうことができたり、自分自身の課題も見つかりやすかったです。この経験をいかし、高校ではさらに上を目指して今後の練習に取り組んでいきたいです。

山崎 茉音

ベスト8。この結果にほくはくという思いしかなかった。第一シードで負けれない戦いだった中、あせりもあり思うような試合ができなかった。それまでの練習で全力でやってきていたけれど、勝てなかったということはまだまだ努力が足りないのだと思う。もう少し相手をみた冷静なプレーをして、次はいい結果を残したい。

木島 未来

今年中学生になって初めての中体連で緊張しましたが、アドバイザーの健人さんが緊張をほぐしてくれて思いっきりできました。ですがもう1つのところで負けてしまい悔しい思いをしました。なので、これからしっかり練習して来年は北信越に行けるようがんばってきたいと思います。

倉又 彩夢

## ～全日本クラブ選手権に出場して～

私が、全日本クラブ選手権に出場して、ダブルスがうまくできなかったのが、ほかのチームの試合の技術を見て、自分の課題を見つけました。また、全国のレベルも感じました。来年もまた、クラブ選手権の予選に出て、全国大会に出場したいです。

もっといろんな技術をジュニアで練習して、全国大会で1勝できるようにがんばりたいです。応援ありがとうございました。

樋口 奏

大会はとてもきんちょうしました。気がつけたことはサーブです。

一つ目は、同じコースばかり出すと相手に読まれることがあると思ったので、いろいろな場所をねらいました。

二つ目は、下回転のサーブを出して相手に打たれないようにしました。みんなのおかげで全国大会に出場できたので、今度は個人でも出場できるくらいもっと強くなりたいと思います。毎日練習をがんばりたいです。

宮本 奈々珠



## 【カデット上越支部予選会に出場して】

最後のカデットだったのですが、個人もダブルスでも優勝して県大会にいけない良かったです。県大会では全国出場はできませんでしたがベスト8という結果を残せました。今後も努力して全国を目指してがんばります。

佐藤 倫

シングルスは決定戦ギリギリで負けてしまって悔しかったです。

ダブルスでは宮腰窪田ペアに勝てたことが嬉しかったです。倫と未来くんペアに負けてしまいましたがベスト4で県大会いくことができました。僕は初めての県大会だったので嬉しかったです。これからも卓球を頑張るって良い成績を残したいです。

佐藤 依央

私が、カデット上越支部予選に出てがんばったことは、サーブをいろんな所に出して相手に読まれないようにしたのと、簡単なミスをしないように意識してレシーブをしたことです。来年のシングルスでは、1位通過をできるようにしたいです。また、ダブルスではもっと勝ち上がれるように練習をがんばりたいです。

宮本 玲奈

僕がカデット上越支部予選に出場して全力で戦った結果ベスト4に入ることができました。でも、もどりがおそい、回りこみがおそいなどいろんな欠点もみつかりました。また、そのあとに同じチームの人と試合したけど結果は0-3で負けだったので自分の弱さも痛感しました。もうすぐ新人大会もあります。そのためにもっと練習をがんばります。

太田 優也

僕がカデット予選に出場して僕は、3回戦で負けてしまいましたが良い経験にすることができました。上越地区では、自分より格上の相手がたくさん出場しているんな人のプレーを見ながら自分の試合に出場することができました。試合では自分の実力を発揮して、3回戦まで進むことができましたが、格上の相手に負け悔しい思いをしましたがカデットのおかげでより強くなろうという気持ちのできたので良かったです。次の大会ではよりよい順位を目指します。

猪又 崇

私は、シングルス・ダブルスどちらにも出場し、ダブルスは同級生と組み、2回戦敗退でしたが、シングルスは昨年初戦負けした相手に勝つことができました。その後、第1シードの相手と対戦しましたが、思うような戦いできませんでした。次の大会に向けて改善点も見つけ、今回負けた相手に勝ちたいという思いも芽生えたので、次戦に向けて練習していきたいです。

山岸 心寧

僕は、カデット上越支部予選に出場して準優勝でした。この大会の目標はベスト8でしたが、ベスト8からも勝つ事ができて、決勝まで進むことが出来ました。しかし、決勝で倫と当たり、3-0で負けました。その試合では、マッチポイントをとれても取りきる事が出来ませんでした。これからは、あと一点を取りきれるように練習に取り組んでいきたいです。

子田 健人

## 新しい仲間が増えました

僕が糸魚川ジュニアに入って頑張りたい事は2つあります。

一つ目は練習を限界になってやめるのではなく、限界のさらに上の極限を目指して頑張ることです。僕は限界になったらいい加減になってしまう時があるので直していきたいです。

二つ目はあきらめずに努力することです。僕より強い人はたくさんいますが、その人達をこえるためには、あきらめたらこえられないのでどんな人にも勝つために努力したいです。これからも糸魚川ジュニアで頑張りたいです。

上野 和貴



ぼくの目標は、全中にでることです。そのために糸魚川ジュニアでいろんな技術などをたくさん覚えて、上手になりたいです。でも、あいさつや礼儀など、人として必要なことも糸魚川ジュニアで学びたいです。これからもかんとくやコーチ、保護者の人に感謝しながら自分の目標が達成できるように糸魚川ジュニアで一生懸命頑張りたいです。

今井 蓮大



糸魚川ジュニアに入って頑張りたいことは、自分の技術を上達させるための練習です。大会に出て、自分が返せない玉や、苦手なところがわかりました。なので、そこをできるように課題を作って、練習に取り組みたいです。そして、次の大会からできないところをできるようにして、さらに勝ち進めるようにしたいです。

小掠 遼太



ぼくは、糸魚川ジュニアではやく大会に出たいです。試合をすると楽しいからです。負けるとくやしけれども、そのぶん勝つためにまた頑張ろうと思います。ぼくは、試合ではやく勝てるようになります。そのためにいっぱい練習して、いろんな球を打ち返せるようになったり、強いサーブが打てるように頑張りたいです。

下杉 隼大

